

中学生、高校生、大学生、外国人インタビュー

—目的・経緯等—

次期長期総合計画策定に向けて子どもや若者の意見を多く採り入れるとともに、多様な年代層や多様な視点の意向や意見を把握すること、また計画策定の周知を図ることを目的に実施しました。中学生、高校生、大学生インタビューは、協力校に生徒や学生を推薦していただきました。外国人インタビューは、小平市国際交流協会に、インタビューに応じていただける外国人の方を推薦していただきました。

—中学生インタビューの概要—

日時	対象校	学年	人数
令和元年7月3日（水）	小平第六中学校	2年生	7人
令和元年7月8日（月）	花小金井南中学校	2、3年生	6人
令和元年7月11日（木）	小平第四中学校	2年生	10人
令和元年7月16日（火）	小平第三中学校	2、3年生	5人
アンケート	小平第二中学校	2年生	13人



小平第二中学校



小平第三中学校



小平第四中学校



小平第六中学校



花小金井南中学校



—高校生インタビューの概要—

日時	対象校	学年	人数
令和元年5月9日（木）	白梅学園高校	2年生	5人
令和元年5月15日（水）	小平高校	2、3年生	5人
令和元年5月15日（水）	錦城高校	2年生	5人
令和元年5月24日（金）	小平南高校	1、2、3年生	3人
令和元年5月28日（火）	創価高校	1、2、3年生	8人



白梅学園高校



小平高校



錦城高校



小平南高校



創価高校



—大学生、外国人インタビューの概要—

日時	対象校	学年	人数
令和元年5月17日（金）	白梅学園大学	4年生	2人
令和元年5月21日（火）	津田塾大学	3、修士2年生	2人
令和元年5月22日（水）	職業能力開発総合大学校	3、4年生	2人
令和元年5月29日（水）	一橋大学	2、修士1年生	2人
令和元年5月30日（木）	嘉悦大学	3年生	2人
令和元年7月12日（金）	武蔵野美術大学	3年生	2人
令和元年7月8日（月）	小平市国際交流協会日本語会話教室受講生		4人



白梅学園大学



津田塾大学



職業能力開発総合大学校



武蔵野美術大学



—インタビュー意見—

◆◆小平市好きなのところに対する意見◆◆

■まちなみ・景観・住環境に関すること

No.	小平市の好きなのところ	区分
1	都会にも近いベッドタウン的なところ。	中学生
2	都会のような部分と田舎のような部分が混ざっているところ。	中学生
3	坂が少なく、買い物に行くにも便利。	中学生
4	都会過ぎず田舎過ぎず、ちょうど良い。	中学生
5	のんびりとしている。	中学生
6	畑が多い。	中学生
7	都心で働いている人が、帰って来て落ち着けるところ。	高校生
8	高い建物が無い。	高校生
9	市の面積が思ったより広い。	高校生
10	何も無いところが良いところ。	高校生
11	地形的に平らなところ。	高校生
12	落ち着く。	高校生
13	畑と畑の間の私道を通学路で使っている。緑があって高い建物が無いので、夕日とか空がすごくきれいに見える。	高校生
14	学校が多くて人がたくさんいるけれど、割とゆったりしているまちなみ。	高校生
15	高い建物がなくて騒音が無い。	高校生
16	「ブチ田舎」その通りで程よい田舎なところ。	高校生
17	騒がしく人が集まるところが無くて、静かで暮らしやすい。	高校生
18	馴染みやすく住みやすい。	大学生
19	住みやすい。	大学生
20	家ばかりではない。(小金井公園、ルネ小平。)	大学生
21	落ち着く場所。	大学生
22	まちなみが良い。	大学生
23	良い意味でも悪い意味でも、東京都という感じがしない。	大学生
24	都市と違って高い建物がなくて馴染みやすい。	大学生
25	人口密度があまり高くない。	大学生
26	のんびりしている。	大学生
27	高い建物は無いけれど、活気が有る。	大学生
28	時間の流れ方がゆったりしている。	大学生
29	畑とか木があって地元と近くて親近感がある。	大学生
30	線路沿いの畑の中の道から見た景色が好きでよく散歩をする。	大学生
31	国分寺線のガタゴト感が好き。	大学生
32	ローカルな雰囲気。	大学生
33	わちゃわちゃしていなくて環境がよい。	大学生
34	学生は静かな環境で勉強が出来る。	大学生
35	JRから一駅外れただけでこんなに静かな環境になる。	大学生
36	日本は看板が多すぎるが、小平は少なく素敵。昔のまちは残った方が良い。	外国人
37	静かなまち。(前に住んでいた横浜に比べて。)	外国人

■若者・外国人を取り巻く育ち・学び・生活に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	ルネ小平。	中学生
2	地域センターがたくさんある。	中学生
3	子どもの数が多く、小学校同士や中学校同士で触れ合える機会が多い。	中学生
4	小中学校が多く、皆仲が良い印象。元気でさわやか。	中学生
5	中央公園の体育館などがあり、スポーツが気軽にできる。	中学生
6	「吹奏楽のまち」と言われるほど、吹奏楽に力を入れている。	中学生
7	ルネこだいらで各学校が吹奏楽フェスティバルを行っていて、色々な学校の吹奏楽が聴ける。	中学生
8	合唱コンクールで、ルネ小平の大舞台で歌えるのがうれしい。	中学生
9	公園が多く、遊ぶ時に同時に自然が味わえる。	中学生
10	音楽が盛んで、吹奏楽部が強い。	中学生
11	有名なお店がある。	高校生
12	好きなカフェ。親と良く行く。	高校生
13	こどもがのびのびと遊びやすい環境。	高校生
14	学生（若い人）が多い。	高校生
15	図書館が多いところ。図書館の人とも良く話をする。コミュニティが広がる。	高校生
16	中央公園が近く何でもできる。	高校生
17	公民館で卓球ができる。	高校生
18	小さい頃によく遊んでいた家の近くの普通の公園。	高校生
19	ルネこだいらがあるのが良い。	高校生
20	施設が充実している印象がある。	高校生
21	公園や図書館等、施設が多くて充実している。	高校生
22	ルネこだいら。小中学校のときから観劇会や合唱コンクールで使用していた。学校外の活動が身近な所でできる。	高校生
23	工場とかでは無くて、学校を積極的に誘致しているので学生が多いと活気がある。	大学生
24	環境的に子育てしやすいからか、山梨の方から移り住んできている人が最近多い。	大学生
25	子育てしている人たちのコミュニティもいろいろある。	大学生
26	学生が多いので、治安が悪くない。	大学生
27	学生向けのお店がある。（学割とか。）	大学生
28	適度に店舗があって、生活するには十分で暮らしやすい。	大学生
29	おしゃれカフェ等が最近多い。	大学生
30	本格的なカレー屋さんが多い。	大学生
31	小平市国際交流協会がいろいろ企画してくれる。	大学生
32	緑が多くて公園が多くて子どもたちに良い環境。	外国人
33	KIFA（小平市国際交流協会）があつてとても助かったので、学生にももっと知らせたほうが良い。	外国人

■緑・自然・環境に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	緑がいっぱいある。	中学生
2	緑が多い。	中学生
3	緑が多い。落ち着く。	中学生

No.	小平市の好きなところ	区分
4	緑に囲まれていて落ち着いている。	中学生
5	都会と比べて日本独自の自然を味わえる。	中学生
6	玉川上水があり、緑が多い。	中学生
7	自然が多く、のどかなところ。	中学生
8	玉川上水やグリーンロードで自然が感じられる。	中学生
9	緑や植物が多く、自然が味わえる。	中学生
10	自然が多いところ。	中学生
11	小平はグリーンロードなどの自然が多い。	中学生
12	自然が多い。	中学生
13	ごみが少ない。それは、地域の交流があってこそだと思う。	中学生
14	緑がたくさんある。	高校生
15	玉川上水等、緑が豊か。	高校生
16	緑があって、都心ほどでは無いが人がいる。	高校生
17	自然が多くて、ゆったりしている。	高校生
18	玉川上水の雰囲気が好き。	高校生
19	森があって涼しいところ。	高校生
20	ごみの有料化の成果か、最近のごみの出し方が良くなってきれいになった。	大学生
21	玉川上水とか緑があるのが良い。	大学生
22	玉川上水などの緑に癒される。	大学生
23	大学構内が森のようでタヌキがいる。	大学生
24	木や公園が多い。	大学生
25	緑が多くて、夜は静か。(出身地より田舎だった。)	大学生
26	自然が豊か。	大学生
27	都会じゃなくて緑な感じ。	大学生
28	タヌキを見た。	大学生
29	玉川上水を歩くと楽しい。	大学生
30	緑がとて多くて公園が多くて住みやすい。	外国人
31	中央公園のプールに行ったら、帰りに緑が多くて空気が良くてとても良かった。	外国人
32	母国と同じくらい自然がたくさんある。	外国人

■ 地域資源に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	ブルーベリーがおいしい。	中学生
2	丸ポストがたくさんある。	中学生
3	ブチ田舎。	中学生
4	ブルーベリーがおいしい。	中学生
5	ブルーベリーが採れる。	中学生
6	丸ポスト。	中学生
7	ブルーベリー。	中学生
8	ブルーベリーがおいしい。	中学生
9	ぶるべーと言えば小平市という感じがするし、覚えやすい。	中学生
10	丸ポスト。	中学生
11	ブルーベリー。	中学生
12	玉川上水や平櫛田中彫刻美術館を通して、歴史が学べる。	中学生

No.	小平市の好きなところ	区分
13	ブルーベリーなど、果物がおいしい。	中学生
14	ぶるべーがかわいい。	高校生
15	丸ポスト。待ち合わせや象徴としても。	高校生
16	ブルーベリー。小学生の時に地域の人とブルーベリー狩りに行っていた。	高校生
17	野菜の直売所がある。	高校生
18	丸ポストが多くてまち全体の景色が優しい雰囲気。	大学生
19	摘みたてのブルーベリーが美味しい。	大学生
20	精神研究所や衛生研究所など、国の施設があって面白い。	大学生
21	有名な建築家が監修や設計している建物が意外とある。	大学生
22	小金井公園の花見。	大学生
23	西武ロードの並木。	大学生
24	地方から来た人には住みやすい。	大学生

■人や地域のつながりに関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	近所の人優しい。	中学生
2	市民まつりなどお祭りが多く、神社も多数ある。	中学生
3	住んでいる人が、とても優しい人がたくさんで良いまち。横断歩道で車が止まってくれたら、おじぎをする時が素敵。	中学生
4	地域の連携が取れていて、朝の通学時に、近所の方が挨拶をしてくれる。	中学生
5	定期的にお祭りがある。	中学生
6	地域の方とのコミュニケーションが多い。例えば学校から帰る途中、近所の人に「お帰り」と声をかけてもらえる。	中学生
7	市民同士が関わりあう場が多い。先日、出身小学校のお祭りにボランティアとして参加した。地域の方々と触れ合う機会が多い。	中学生
8	小学校でたくさんお祭りをしている。出身小学校ではないお祭りに参加した時、地域の方々がたくさん話しかけてくれた。	中学生
9	地域のイベントが多い。一緒に住んでいる祖父母が『歩こう会』に参加して、「良かった」と話していた。私は出身小学校のお祭りを楽しみにしている。	中学生
10	人がやさしい（最近もタクシー運転手がおばちゃんを助けているところを見た）。	高校生
11	お店の人なども前を通ると声をかけてくれて困った時頼れる感じがする。	高校生
12	ボランティア活動で、幅広い年代の人が関わっている。	高校生
13	小平市は、心が温かい。（お店に入ると、包まれるような穏やかな感じがする。）	高校生
14	市民まつりや産業祭りに参加すると市の様子が分かる、見えるところがいい。	高校生
15	繋がりがさらに繋がっていく。	大学生
16	地域の繋がりが強い。	大学生
17	出身地に比べて人がいる。（生活感のある人達とすれ違うだけでも良い。）	大学生

■安全・安心に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	災害が少ない。	中学生
2	自然災害が少ない。	中学生
3	平和。	中学生
4	自然災害が少ない。	中学生

No.	小平市の好きなところ	区分
5	治安が良い。	中学生
6	自然災害が少ないところ。	中学生
7	自然災害が少なそうなところ。	高校生
8	夜暗くなっても、明かりがちゃんとあって、警察がパトロールをしていて治安が良い。	高校生
9	治安が良い。	高校生
10	治安が良い。	大学生
11	周りの市では暴走族を見ることがあるが、なぜか花小金井では見ない。(逆に面白いものが無いのかも知れない。)	大学生

■ 利便性に関すること

No.	小平市の好きなところ	区分
1	小川駅から都心に行ける。	中学生
2	交通の便が良い。	中学生
3	都会にも気軽に行ける。	中学生
4	電車一本で都心に行ける。	中学生
5	自然が残っていてゆったりしているのに、整備も進んでいる。	高校生
6	単なる田舎では無くて立川とかにも行きやすいところ。	高校生
7	都心に出やすいのに過ごしやすい、生活しやすい。	大学生
8	都心へのアクセスが良い。	大学生
9	都心だけでなく、吉祥寺や立川にも行きやすい。	大学生

◆◆小平市きれいな(改善してほしい)ところに対する意見◆◆

■ 子ども・若者・外国人を取り巻く育ち・学び・生活に関すること

No.	小平市のきれいな(改善してほしい)ところ	区分
1	校舎が古い。(大地震がきたら崩れそう。)	中学生
2	とてもきれいな学校もあれば古い(大地震がきたら崩れそうな)学校もあり、差が激しい。	中学生
3	学校の設備が古い。渡り廊下の電灯も消えている。	中学生
4	スポーツ施設が少ない。(特に硬式球が使えるところ。)	中学生
5	スポーツができる場所が少ない。スポーツがあまり盛んではないイメージ。	中学生
6	吹奏楽と他の運動関連の部活との周囲の盛り上げ方に差がある。市も吹奏楽を盛り上げているが、他の運動部にはそういった感じが無い。	中学生
7	陸上部なので、タータンの競技場がほしい。練習は他市まで行く。	中学生
8	野球が思いきりできる公園がほしい。	中学生
9	中央公園のトラックがでこぼこしている。	中学生
10	楽しい施設が無い。	中学生
11	ショッピングモールなど、大規模商業施設が無い。	中学生
12	近くにショッピングモールがなく、立川まで行かないと洋服が買えない。	中学生
13	小さな出来事でも学校に苦情がくることもある。	高校生
14	7歳の時に小平市に引っ越してきた。それまで住んでいた自宅の周辺には広い公園があったのが、小平には小さな公園はあるがそこまで広い公園はない。	高校生
15	大きい公園があるとなごむし、部活の練習ができる。	高校生
16	勉強する時に、家だと遊んでしまうから、塾までの時間をつぶせるようなところ。	高校生
No.	小平市のきれいな(改善してほしい)ところ	区分

17	遊具があまりなく広くてボール遊びができそうでも、仕方がないかもしれないがボール遊び禁止となっている。小中学校の時にボールが使えないのが残念。	高校生
18	広さがあっても住宅地内にあるとボールが使えない。	高校生
19	体育館はいくつかあるが、運動場（トラック）が中央公園しか無い。	高校生
20	テニスコートが少ない気がする。	高校生
21	ボールが使える公園が少ない。	高校生
22	野球が出来るところが無い。	高校生
23	図書館にも集中できる勉強スペースがほしい。	高校生
24	花小金井に住んでいるが、駅の近くに有名なお店がもっとあったら良い。	高校生
25	何も無いので、買い物は国分寺等の市外に行く。	高校生
26	ショッピングモールとか、良い意味でも悪い意味でも何もない。何もない所には山があつたり川があつたり。小平には本当に何もない。	高校生
27	市内で遊べる場所。学校帰りに自転車で行ける場所。	高校生
28	文化祭のあととか、盛り上がっているときに行ける場所がない。	高校生
29	商店街がシャッター街になっているところが多い。（鷹の台駅前。）最近ではアジア系の料理屋が多いので、特区のようにしてしまったら面白いかも。	高校生
30	若者が多い割にはアミューズメントパーク系等、遊べるところが無い。	高校生
31	市役所内で、多言語対応は重要。	大学生
32	市役所で留学生の手続きの時に、日にちを決めて通訳を用意する等留学生対応があつたら良い。	大学生
33	市役所で生活面や地域の人との交流を望んでいる留学生に対応してくれたら、理解や愛着がわくのでは。	大学生
34	留学生に渡す資料が、英語版があると良い。	大学生
35	ごみ有料化の英語の資料ができるのが遅くて、寮内での対応が大変だった。	大学生
36	児童館が少ない。（中高生にとっても居場所は必要。）	大学生
37	どこかに所属をしていないと居場所が無い。	大学生
38	中退や不登校の子達の居場所。	大学生
39	公民館は門戸は開いているが、利用者は限られているので、どう若い人に来てもらうか検討は必要。	大学生
40	スポーツ施設がもっとあったら良い。	外国人
41	住所の表記にローマ字が記載されていると、外国人には良い。	外国人
42	ルネこだいらは、もっと市民が行ける様な事をやってほしい。（ジムを併設希望。）	外国人
43	看板も、もっと英語があつたら良い。（ピクトグラムより英語表記。）	外国人
44	住民として住むのは、近所の人とのコミュニケーションで困る。	外国人
45	子どもの学校の手紙が多いし読めないで、電話とか英語表記とかの対応はどうか。（オランダではメール。）	外国人
46	多様な環境の子どもたちのいじめ問題が増えている。（外国人というだけでいじめが起きることは市として排除します、などきちんと教育していくべき。）	外国人

■安全・安心に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	空き家がたくさんある。（怖いし、不審者が隠れて良そう。）	中学生
2	歩道が狭いところが多い。	中学生
3	街灯が少なく、夜暗い。	中学生

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
4	大きな総合病院は昭和病院くらいしか知らない。総合病院というと市外に行かなければならない。	中学生
5	駅前には明るいですが、駅から離れると街灯が少なくなり夜危ない。バランスよくつけてほしい。	中学生
6	防災訓練についてもっと周知してほしい。以前小平第三中学校の前を通った時に、初めて防災訓練があることを知った。	中学生
7	夜道が暗い。塾の帰り道、暗くて怖い。	中学生
8	不審者が多い。	中学生
9	夜暗いのが怖い。	中学生
10	道が細い場所は、自転車やベビーカー、高齢者の方が歩く時に危ないと感じる。横断歩道がないところを横断したり、歩道をスピードを出している自転車があり、周りに気を配れるようになってほしい。	中学生
11	自転車は車道を走って、歩道は歩行者が安全に歩けるようになってほしい。	中学生
12	信号機がついていない横断歩道を渡ろうとしても、車が止まってくれず怖いと感じる。	中学生
13	グリーンロードは夜の人通りが少なく、暗くて怖い。	中学生
14	自転車に乗る時は車道を走るが、車道の幅が狭く、自転車を追い越す線がセンターラインを超えることがあり危ないと感じる。	中学生
15	市全体で、地域のコミュニケーションが活性化すれば、災害時にも頼れる人が増えると思う。	中学生
16	総合病院系が少ない。	高校生
17	玉川上水の道も自転車と人で分けたら良いのでは。	高校生
18	歩道も車道も狭い。	高校生
19	自転車専用道が狭くて危ない。（自転車は車道でも歩道でも危険。）	高校生
20	歩道が狭すぎるところが結構ある。	高校生
21	車道も歩道も狭くて危ない。	高校生
22	夜暗い道が多い。	高校生
23	車が細い道にも入ってきて危ない	高校生
24	夜の玉川上水が薄気味悪い。	高校生
25	歩行者分離している信号が危ない。	高校生
26	夜暗い。	高校生
27	スピードを出している車がいって怖い。	高校生
28	狭い道にもバスが走っているので、歩行者や自転車が危ない。	高校生
29	道が狭いので、自転車が危険。（自転車はどちらかというとルールが守れていない？）	大学生
30	道が狭くて自転車がが多いので危ない。	大学生
31	道路が狭くて自転車も車も走りにくい。	大学生
32	道路が狭いのとスーパーが無いのがいやで他市に引越した。	大学生
33	小平市に限ってではないが、道が狭い。	外国人
34	鷹の台に住んでいるが、大学や学校が多くて道が狭くて歩くのが大変。	外国人
35	自転車が優先されていないので、自転車に乗るのが怖い。	外国人
36	自転車にも免許があったら良いし、自転車のルールをちゃんと教えた方が良い。	外国人
37	暗い路地も結構多い。	外国人
38	玉川上水が暗い。	外国人
39	市内全体的に暗い。	外国人

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
40	空き家が増えている。リフォームしたら使えるのに、日本の古い家は壊すからごみがたくさん出る。	外国人

■ 利便性に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	駅ビルがなくて田舎。	中学生
2	駅ビルが無い。	中学生
3	駅ビルがほしい。ちょっと都会にしてほしい。	中学生
4	駅前をもっと国分寺みたいにしてほしい。	中学生
5	市役所方面に行く時のアクセスが悪い。	中学生
6	交通網が少なく感じる。	中学生
7	家の周りに大きい店がなく、車で行くしかない。	中学生
8	コミュニティバスのバス停が遠いので、バス停が増えるとよい。	中学生
9	多摩湖線の駅が、どれも田舎すぎる。	高校生
10	本数の少ないバスが有るので増やしてほしい。	高校生
11	高齢者は買い物不便。	大学生
12	日用品以外の買い物は小平市外で済ませることが多いので、とりあえず何でも揃う大きい商業施設があると良い。	大学生
13	市内はレクリエーションできる場所が少ない。（かといって、近所に商業施設が出来たら静かではなくなってしまうけれど、近隣に商業施設があるから、小平は住むところに適している。）	大学生
14	この辺りに大きなスーパーがほしい。	大学生
15	市内で場所によっては市役所が遠い。	大学生
16	情報が届きにくい。（学生寮には市報が届いていない。観光まちづくり協会の冊子もどこに置いてあるのか。）	大学生
17	デパートとかあったら便利。（例えば新小平駅付近。）	外国人
18	鷹の台駅にスーパーが無いので不便。	外国人
19	駅前のお店もどんどん無くなっている。	外国人

■ 緑・自然・環境に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	自然が多い分、動物が家の方まで来たりすることがある。	中学生
2	玉川上水を歩いていると、虫などが落ちてきたりする。	中学生
3	ごみ（たばこなど）が落ちている道がある。	中学生
4	野良猫がいる。	中学生
5	ポイ捨て、ペットのふん。	中学生
6	野良猫が多い。	中学生
7	ごみ袋が有料になって黄色くなり、カラスに狙われるようになった。通学路のごみが散乱している。	中学生
8	学校で笹の葉を取りに行った時、茂みにたくさんのごみが落ちていた。サッカー部がごみ拾いをしているが、ごみのポイ捨てが減らない。	中学生
9	玉川上水は雨の日に枝にあたってぬれてしまう。	高校生
10	雨の日の玉川上水の道が歩きづらい。	高校生
11	ごみ有料化で分別が大変になった。	高校生

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
12	ごみ有料化。（分別が大変になった。）	大学生
13	ごみの有料化。出し方が変わったことで、景観が悪くなった。（戸別収集により、場所によっては収集まで放置されている時間が長い。）	大学生
14	寮ではプラスチック用の有料ごみ袋は90リットルが必要。	大学生
15	ごみはその辺りに捨てられている。	大学生
16	国の問題だけれど、プラスチックが多い。（今もアスーパーで買い物したら全てプラスチックに入っていた。）	外国人
17	小平市に限ってではないが、お店で冷蔵庫が開いている。（冷凍庫のドアは閉まっているが。）オランダでは冷蔵庫も扉がある。エネルギーの無駄。	外国人
18	生ごみの処理ができれば良い。（コンポスト。）	外国人

■まちなみ・景観・住環境に関すること

No.	小平市のきれいな（改善してほしい）ところ	区分
1	中途半端	高校生
2	何も無いところ。（小平といえばこれ、という押しが無い。）他市でいえば渋谷といえは八チ公、武蔵野市といえは吉祥寺。	高校生
3	公園が古くなっている。	高校生
4	面白みが無い。	高校生
5	道が複雑。（現在地が分かるような工夫もあり？）	大学生
6	23区内の人には小平は田舎だというイメージが強い。（田舎という事も良さでもあると思うので、ブランド化できれば良い。）	大学生
7	特徴が薄い。	大学生
8	市内を自転車でめぐっていると、いろいろな展開が起こるのでそれを売りにするのもあり？	大学生
9	畑や木や玉川上水があって良い感じなのに、人を呼ぶために開発をしてビルを建てて無くなってしまってそれで本当に良いのかどうか。（他と変わらなくなって、個性がなくなってしまうのでは。）	大学生
10	道路整備は必要かもしれないが、畑をつぶす必要があるのか。	大学生
11	日本は各道に名前が無いので、自分がどこにいるのか分からない。	外国人
12	小平は、緑とかブルーベリーのまちと言われているが、最近住宅が増えて畑もブルーベリー畑も減っていて寂しい。（農家さんをサポートしてほしい。）	外国人
13	メインの駅がわからないし、ない。	外国人

◆◆将来の小平市がどうなってほしいかという問いに対する意見◆◆

■まちなみ・景観・住環境に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
1	住民の希望が叶い、誰もが住みやすいまち。	中学生
2	住みたいまちナンバー1。	中学生
3	便利になりつつ、小平市の良いところを残す。家が建つのも良いけど、畑は残してほしい。空気がきれいで、もっと住みやすいまち。	中学生
4	イベントなどは少し発展させてほしいが、今の小平市のままで良い。	中学生
5	今のままでも良い。	高校生
6	自分の孫に良いまちだと思ってもらえるまち	高校生
No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
7	都市化が進むと、結局はここから離れていく要因になる。	高校生

8	今のまちなみを残していきたい。	高校生
9	良いところは変わらないで、いつまでも「ふるさと小平」であってほしい。	高校生
10	ゆっくり歩きながら景色を楽しめるような環境。	高校生
11	おしゃれな田舎を保ちながら、利便性を兼ね備えたまち。	高校生
12	昔ながらの短冊形の畑の風景は残したい。（その場所の歴史的な目に見えない縦の繋がりを感ずることができる。）	大学生
13	小平市は、形状的に東と西の繋がりが薄い。	大学生
14	都会感を無理に取り入れると小平らしさがなくなるので、のんびりした雰囲気や緑は残っていてほしい。	大学生
15	土ぼこりがあっても畑は残ってほしいし、虫が大量発生しても用水は残ってほしい。	大学生
16	ビルが建っても、都市化に急ぐ必要はない。	大学生
17	戻ってきた人が、変わっていないなと感じるようなまち。（思い出を思い出せるようなまち。）	大学生
18	緑豊かな、住むに適しているベッドタウンとしての魅力を残していけたら良いのでは。	大学生
19	少し生活しやすくなったかな、というくらいで無理に大きく変わってほしくない。	大学生
20	小平だからこそ。	大学生
21	戻ってきた時に、変わっていないな、懐かしいな、と思いたい。	大学生
22	それぞれの家族が、住みやすいまちづくりをしてほしい。	大学生
23	市民の希望に応じてもらって、反映されたら良い。	大学生
24	雑然とした、ごみとした感じの鷹の台周辺がもう少しきれいな感じになったら、もう一回こっちに住みたい。（あれが味で、好きな人もいると思うが。）	大学生

■ 緑・自然・環境に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
1	ごみ袋を有料にしてごみの分別を意識づけるよりも、有料化にしなくても一人ひとりが分別を意識できるように。	中学生
2	きれいなまち。	中学生
3	まち中にごみを捨てるごみ収集庫があると、まちがきれいになる。	中学生
4	自然環境を守りながら、住みやすいようにしてほしい。	中学生
5	今まで通り落ち着いた自然豊かな、市民が安心して暮らすことができるまち。	中学生
6	今の環境を残すことが大切だと思う。玉川上水にポイ捨てなどがあり、せつかくの自然が失われるのが残念。	中学生
7	道路を整備することは必要だと思うが、今の自然が失われないようにしてほしい。	中学生
8	自然で勝負してほしい。子どもに自然や生き物と触れ合える環境を残したい。	中学生
9	このままの自然が残っていてほしい。小平ならではの生き物がずっと小平にいてくれるように。	中学生
10	発展しながらも、生き物や植物に配慮してほしい。	中学生
11	自然や畑は減ってほしくない。	高校生
12	小平の強みである自然を管理して、整備をしながら残してほしい。	高校生
13	玉川上水沿いの植林活動等が行われれば、ボランティアのコミュニティが形成されたり、玉川上水に集まる人も増えるのでは。	高校生
14	「小平は緑のあるまち」と言われるようになったら良い。	高校生

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
15	「東京なのに小平市」という緑豊かなところはとても大事なので、共存してほしい。	大学生
16	自然はあり続けてほしい。	大学生
17	断熱やソーラーパネルなど、将来の事を考えて家を建てるべき。（オランダは政府からの補助も出て新築はエネルギー0の家を建てる。）	外国人
18	緑が多いので、緑を保ってほしい。	外国人

■まちの整備に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
1	駅がもっと発展してほしい。安全で便利なまち。	中学生
2	どんな場所にもアクセスの良いまち。	中学生
3	歩道の段差が逆に危ない。	中学生
4	公共施設をバリアフリー化して高齢者の方をはじめ皆が使いやすいよう作ってけると良い。	中学生
5	交通の便がもう少し良くなってほしい。	中学生
6	道路が広がって補修されて安全に通行できる	高校生
7	小平駅周辺がもっと栄えると良いように思う。（国分寺駅と比較してしまう。）駅周辺で使う店はカラオケボックスくらい。	高校生
8	車で学校まで来る時、一方通行が多い印象。もっと広くてまっすぐ通れる道路があると良い。	高校生
9	小平駅近くの踏切が道幅が狭く危険に感じる	高校生
10	歩道も車道も狭くて一方通行が多い。自転車や歩行者が歩きづらくて危ない。	高校生
11	バリアフリーや移動手段等、それぞれの世代が住みやすいまちになってほしい。	高校生
12	道幅を広くしてほしい。	高校生
13	移動手段。	大学生
14	公民館も駅前にあったら良いのでは。（なかまちテラス。）	大学生
15	市内どこに住んでいても、都心に出やすいまち。	大学生
16	道路が広がってほしい。	大学生
17	自転車専用レーンのマークが小平（鷹の台辺り？）は少ない気がする。（近隣市に比べて。）	大学生
18	おしゃれなまちになってほしい。	外国人
19	道路の舗装が悪いところが多いので、きれいになれば良い。	外国人

■人や地域のつながりに関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
1	ポイ捨てがなく、「おはようございます」、「こんにちは」が飛び交うまち。	中学生
2	仕事をしながらも、地域の方と関わって生活ができるまち。	中学生
3	一橋学園駅で外国の方が切符を買おうとしていて分からなかったようで、助けてあげたかったが英語に自信がなかった。小さい頃から英語に触れ合えると良い。	中学生
4	外国との姉妹都市を結んでほしい。それで交換留学がしやすくなったり、お互いのマナーや文化を知ることができる。外国との交流が盛んになるとよい。	中学生
5	これから外国人の方が増えていくので、外国人の方も含めて今のような温かい交流ができると良い。	中学生
6	高齢化が進むので、介護施設を増やした方がよい。	中学生
7	近くに病院があったら良い。	高校生
8	高齢者も気軽に身近に、運動ができる環境になってほしい。	高校生
9	市全体としてだけでなく、個々人の優しさを感じるので個々人のレベルでの交流もイベント等にしていけたら新しい魅力が生まれるのではないかと。	大学生

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
10	イベントを増やす。	大学生
11	地域一体化。	大学生
12	文化が違ってもお互いが尊重し合えて、暮らしやすい社会。（例えばベジタリアン、ビーガン、ハラル、ムスリム等。）	大学生
13	国全体として外国の人が増えることも含め、小平市は留学生も多いので、サポートや交流を国際交流協会だけではなくできたらうれしい。	大学生
14	外国人が住みやすいまち。	大学生
15	お年寄りにも買い物の利便性が良いまち。	大学生
16	保育園が多いが、そのうち必要が無くなったら老人ホームにしたら良いのでは。	外国人
17	老後を考えないとならないとなると、にじバスは便利。	外国人

■地域資源に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
1	小平には丸ポストやふるさと村、FC東京グラウンドなど良い場所がたくさんあるので、もっとPRをして観光客が増えるとよい。	中学生
2	自分が大人になった時の子どもたちが、小平に住み続けたいと思えるよう、小平の良い場所をもっと発信していきたい。	中学生
3	湘南ベルマーレは、地域がものすごく応援している。小平にもFC東京のグラウンドがあるので、もっとアピールしてほしい。サッカーを知らない人でもグラウンドに行ったり、スタジアムに行ったりできるような工夫がほしい。	中学生
4	今の小平市が好きで、そのように思っている人もたくさんいると思う。小平市に昔からあるものが、この先もずっと感じられると良い。	中学生
5	小平市というて皆が思い浮かべる特徴的なものがあると良い。	中学生
6	まちの象徴があったら良い。	高校生
7	個人商店と畑はこれ以上減ってほしくない。	大学生
8	歴史を感じる事ができたら、その土地を好きになれる。	大学生
9	授業で習うだけでなく、まちなかで感じる事ができたらなお良い。	大学生
10	糰うどんは小平の名物だと知らない人が多い。駅前にあったら知名度が上がるのでは。	大学生
11	ビルが建っても周りの商店街も賑やかな感じのまちになってほしい。	大学生
12	歴史的なもの、小平の良いところを残しつつの開発。	大学生
13	色々な意味での間口の広い、降りたくなるような駅にして、そこをきっかけに広く発見が出来るような方向にもっていけたら良いのでは。（小川駅の再開発について。）	大学生
14	直売所も利用するし、畑はあってほしい。（砂埃が目に入るけど。）	大学生
15	このままだとブルーベリーの生産地ではなくなってしまう。	外国人

■利便性に関すること

1	都会。	中学生
2	お店が今まで以上に充実して、老若男女、誰もが楽しめるお店があるまち。	中学生
3	駅周辺だけでも、ショッピングモールなど大きな商業施設があると良い。	中学生
4	子どもができた時に一緒に遊べる大きな公園や映画館があると良い。	中学生
5	ショッピングモールが一つくらいはあってほしい。	中学生
6	ショッピングモールがあると良い。	中学生

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
7	自然を残してほしいが便利さにかけるところがあり、ショッピングモールなど、一つの場所で買い物が済ませられると良い。	中学生
8	ショッピングモールができると、もっと人が増える。	中学生
9	近代化するところはしてほしい。(電子マネー決済率を上げる。コミュニティバス等の交通の便。)	大学生
10	買い物が不便なので、スーパーとか移動販売車とか。	大学生
11	市民の希望に応じてもらって、反映されたら良い。	大学生

■安全・安心に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
1	子どもから大人まで安心して暮らすことのできる安全なまち。	中学生
2	安全。住みやすい。	中学生
3	今より交通事故を減らすために信号を工夫して、交通事故0のまち。	中学生
4	治安が良くて穏やかに暮らせる環境。	高校生
5	大きな街道を自転車で走っていると、路上駐車している車が多く、通行しづらい。	高校生
6	狭い道に限ってや夜道に街灯がなくなっていく場合が多く感じる。	高校生
7	高齢者が自転車に乗っていることが多く危険な事も見かけるので、自転車運転の向上。	高校生
8	自転車優先レーンのところに、一時停車している車がいっぱいから取り締まるべき。	外国人

■若者・外国人を取り巻く育ち・学び・生活に関すること

No.	将来、小平市がどうなってほしいか。	学年
1	どの市にも負けないように、子どもが楽しめるまちになってほしい。	中学生
2	音楽協会を作ってほしい。音楽は生活に欠かせないし、小平は吹奏楽のまちとしてがんばっているから、吹奏楽部の人たちが大人になっても活躍できる場を作ってほしい。	中学生
3	色々な人が住みやすいまち。子どもが多いので、教育にiPadを取り入れるなど、充実してほしい。	中学生
4	高齢者よりも子どもを優先した場所が増える。	高校生
5	子どもや若い人が多いまち。	高校生
6	小平のいいところや自然や穏やかな感じは残しつつ、若い人が集まるような所や放課後に寄れる所があったら良い。	高校生
7	孫と一緒に遊べるまち	高校生
8	図書館に食べられるスペースがあったら良い。	大学生

小学生出前授業

—目的・経緯等—

次期長期総合計画策定に向けて子どもや若者の意見を多く採り入れるとともに、児童にもまちを自分事とする（公共を考えるきっかけ）、まちや自分の将来を考えるきっかけとすることを目的に、協力校で実施しました。

—小学校出前授業の概要—

日時	対象校	学年	人数
平成31年1月22日（火）、23日（水）	小平第五小学校	6年生	82人
令和元年6月13日（木）	小平第十二小学校	6年生	56人
令和元年7月4日（木）	小平第五小学校	3年生	109人
令和元年7月16日（火）	花小金井小学校	6年生	54人
令和元年7月17日（水）	上宿小学校	6年生	73人

—出前授業の流れとまとめ—



①担当から、長期総合計画及び小平市の概要（位置と地形、ブルーベリー、グリーンロード、丸いポスト、人口推移、人口推計、交通環境、まちづくりなど）について説明。



②小平市の好きなところ、嫌いな（改善してほしい）ところについて、グループで意見交換。グループの意見をまとめて発表。



③将来の小平市がどうなってほしいかグループで意見交換。グループの意見をまとめて発表。

と④
な授
ど業
でア
ン象
ケに
ト残
につ
記た
入こ
。

アンケート ～小平市役所 出前授業を終えて～

_____ 小学校 _____ 年 _____ 組

(1) 小平市役所職員の話はわかりましたか？

わかった	わからぬ
5	1
4	2
3	3
2	4
1	5

(2) 今日の授業の中で、一番 気に入ったことを簡単に書いてください。

(3) あなたは、大人になっても小平市に住み続けたいですか？

住み続けたい	出ていきたい
5	1
4	2
3	3
2	4
1	5

「なぜそう思いますか？」

(4) 10年後の小平市は、どんな市になってほしいですか？

ありがとうございました！

◆◆アンケート記入内容の抜粋（将来の小平市がどうなってほしいか）◆◆

■ 発展・未来に関すること（128件）

<ul style="list-style-type: none"> ・賑やかでお店を増やしてほしい ・人口が増えてほしい ・10年前よりもいろいろなことが変わったまち ・自分たちの予想以上のまちになってほしい ・もっと活動的なまちになってほしい ・有名な観光スポットがあって、大きな建物がたくさんあって、みんなが楽しめる遊ぶところがあって、都会的な感じを出してほしい ・小平ランドができている ・テーマパークみたいな楽しい場所がほしい ・映画館があるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶところやお店を増やしてほしい ・ビルがいっぱい建って、住みやすいまちになって、遊具やアスレチック、便利なお店がいっぱいできてほしい ・小平がもっと栄えている ・少し都会 ・ブルーベリーのパークと遊園地やアスレチックパークが増える ・未来化が進んでほしい ・未来と自然が融合した都市
---	---

■ 緑・自然・環境に関すること（64件）

<ul style="list-style-type: none"> ・自然がいっぱいの小平市になってほしい ・もっと生き物と触れ合えるまちになってほしい ・エコをしてガソリンの代わりに電気を使うまち ・公共施設など全てにソーラーパネルを付けて二酸化炭素の少ないまち ・木を植えるなどは時間がかかるが、遊具を木にしたり、全体的に環境の良いまち ・エコが進むまち（エコバス、エコカー、ごみを減らす） ・とても自然豊かでのどかなまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑がたくさんあって、ごみが落ちていないまち ・開発をするのと同時に環境についての取組をしているようになってほしい ・自然を大切に、全員が環境を大切にする ・自然が豊かになって、子どもも大人も楽しめ、リラックスできるふるさとみたいなまちになってほしい ・自然が豊かなままきれいで穏やかな小平市になってほしい
---	---

■ 安全・安心に関すること（58件）

<ul style="list-style-type: none"> ・不審者がいないまち ・明るくてもっと平和で楽しい小平市になってほしい ・いつも平和で他のまちから来た人も「いいな」と思ってもらえるまち ・安全なまちになってほしい ・何もかもが平和で、事故や不審者がいない小平市になってほしい ・事故が起きないために、全自動運転にしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく悪い人がいないまちになってほしい ・安全できれいなまちになってほしい ・安全でみんなが健康なまち ・安全なまちとごみがなくなってだめなことをする人がいなくなるまちになってほしい ・平和できれいで良い小平市にしていきたい ・暗い道が無いこと ・悪い人がいなく、日本一平和なまち ・災害があっても大丈夫な施設
--	---

■ まちなみ・景観・住環境に関すること（49件）

<ul style="list-style-type: none"> ・景色がきれいなまち ・平和で田舎っぽいけど都会っぽい雰囲気を作してほしい ・ポイ捨てがないまち ・市のみんなが優しく、ポイ捨てやタバコの吸殻がなくなるきれいな平和なまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・このままで、久しぶりに来たときに、懐かしさを感じたい ・少し田舎っぽさが残っているまち ・今のままであってほしい ・都会のような景観になっていないまち
--	---

■ 地域資源に関すること (35件)

<ul style="list-style-type: none"> ・ぶるべーの兄弟がいると良い ・農家が増えて平和なまち ・丸ポストがなくならないこと ・ぶるべーミュージアム（博物館）がある ・野菜を今よりたくさん作ってほしい ・たくさんの人が来るまちになってほしい ・良いところをアピールする ・小平市のブルーベリーなどをいかした食べ物がたくさん、人が来るまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・人にたくさん小平市を知ってもらいたい ・有名なスポットがあって人口も増えてほしい ・伝統的な事や物を残して、それを活用して行ってほしい ・もっと観光客が増えてほしいが、自然は維持してほしい ・みんなが行きたくなるほど有名なブルーベリー畑や丸ポスト博物館みたいのものを作ってほしい
---	--

■ まちの整備に関すること (28件)

<ul style="list-style-type: none"> ・電車がたくさん通るまちになってほしい ・公園を広くしてほしい ・道がもっと広がってほしい ・道路やブロック塀のガタガタがきれいに ・様々な建物があって道がしっかり分かるようになってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・怪我をしにくい道 ・もっときれいで交通とかが便利なまち ・古い建物を新しくして、公園や緑を増やしてほしい ・もっときれいで交通とかが便利なまち
--	---

■ 人や地域のつながりに関すること (26件)

<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが笑顔でみんなが住んでほしいまちになってほしい ・小平市民みんなが明るく楽しく、時には助け合いをして、良いまちになってほしい ・平和で助け合い、笑顔で賑やかなまちになってほしい ・友達にすぐになれるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・思いやりのあるまちになってほしい ・賑やかで、みんなで助け合えるまちになってほしい ・サンバ祭りとか、ホタル祭りとかを残してほしい ・祭りがいっぱい ・ボランティアが多い
--	--

■ 子ども取り巻く育ち・学び・生活に関すること (26件)

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館が増えてほしい ・スポーツとかができるまち ・遊べる場所がいっぱいあるまち ・友達が多いまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化になるので、子どもをもっと小平市に住まわせる ・住みやすく、子どもが喜ぶところ ・子どもたちの遊ぶところなど公共施設を建てて、賑やかであってほしい
---	---

市民活動団体意見交換会

—目的・経緯等—

次期長期総合計画を策定するにあたり、市民活動を行っている方々からご意見をいただく機会として、「市民活動団体意見交換会」を開催しました。5月の市民ワークショップで好評をいただいた、自治体経営シミュレーションゲーム「SIMULATIONこだいら2030」(※)も活用し、和やかな雰囲気の中で、多くのご意見をいただきました。

(※) 自治体経営シミュレーションゲーム「SIMULATIONこだいら2030」とは？

近未来の自治体経営を体験するシミュレーションゲームです。

熊本県職員が作成した「SIMULATION熊本2030」が最初で、その後全国各地でご当地版が作成されています。「SIMULATIONこだいら2030」は小平市のご当地版であり、小平市の職員有志が小金井市の職員有志と協力して作成したものがベースとなっています。

参加者は、5人グループとなって、架空の街「けいみらい市」(K未来市)の市役所幹部(部長)となり、事業の取捨選択や議会での説明等、市の経営をゲーム形式で体験することができます。5月25日に、市民ワークショップの中でも実施しています。

—市民活動団体意見交換会の概要—

日時	令和元年9月27日(金) 12:30～
場所	小平市福祉会館 4階 小ホール
対象	小平市民活動支援センター あすぴあ 登録団体に所属している方
内容	自治体経営シミュレーションゲーム「SIMULATIONこだいら2030」及び 意見交換会
参加者	20人

—参加者内訳—

	男	女	無記入	計
41歳～45歳		3		3
46歳～50歳		1		1
51歳～55歳				0
56歳～60歳		2		2
61歳～65歳		2		2
66歳～70歳	3	2		5
71歳～75歳	1			1
76歳～80歳	2			2
81歳～				0
年齢未回答		1		1
未提出			3	3
合計	6	11	3	20

※他に、傍聴者7人

市民活動団体意見交換会の流れ



①まずは、運営協力職員による市財政等やSIMこいだら2030の説明があり、各市とも担当部長を決めて辞令交付の後、ゲームがはじまりました。



②イメージを掴むため、職員が「地域振興部長」「子ども教育部長」「健康福祉部長」の役となり、見本の演技。



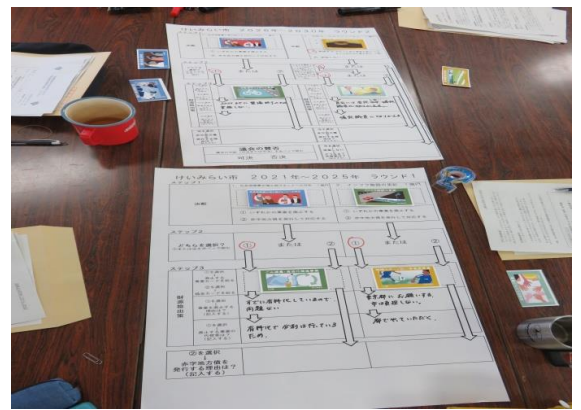
③ラウンド1の始まりです。限られた予算の中でどうすべきか、部長同士による対話により政策の取捨選択を行い、各グループそれぞれの予算案を作りました。



④予算案ができたなら「議会」が始まります。職員が「企画総務部長」「子ども教育部長」「議員」の役になり、「模擬議会」を実演。



⑤予算案が決定したら、「議会」が待っています。他グループの議員役から容赦なく質問が浴びせられ、「部長」は政策選択の説明をします。第2ラウンドでは、2030年までの課題が示され、第1ラウンドと同様に進められます。



⑥ラウンド1、ラウンド2で使用したワークシートです。様々に施策を選択していきました。



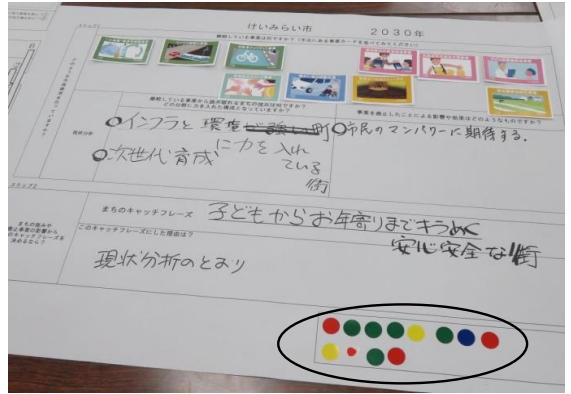
⑦会場にはお菓子とドリンクバーがあり、休憩を取りながらゲームを進めました。



⑧ラウンド3の始まりです。2030年になって税収アップ・ダウンなど、自分たちのまちはどのようになっていたでしょうか。最後にグループごとに、キャッチフレーズを考えました。



⑨他グループに視察に行き、自グループとの違いや特徴等を考え、「いいね」と思ったグループの模造紙にシールを貼りました。



⑩30年後のけいみらい市です。右下にある丸シールは、「いいね」シールです。



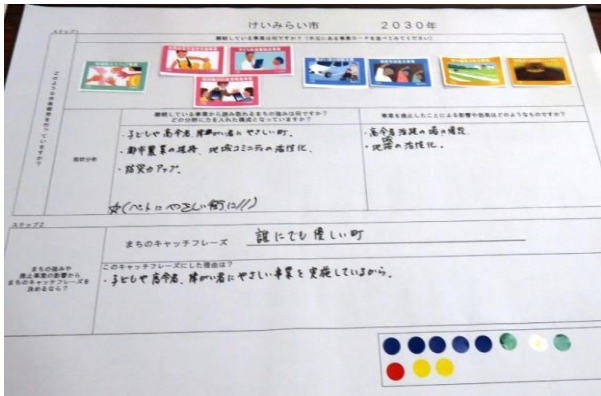
⑪最後にグループごとに意見交換をしながら「市民が思う未来の小平市」について、思い思いに模造紙に書き、グループごとに発表しました。



⑫過去に行った市民参加のワークショップの成果物に見入る傍聴者の方々。

「SIMULATIONこだいら2030」終了後の各グループ模造紙

Aグループ 模造紙・キャッチフレーズ



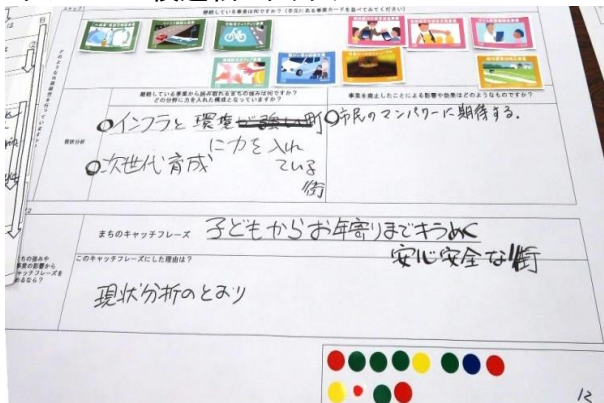
・誰にでも優しい町

Bグループ 模造紙・キャッチフレーズ



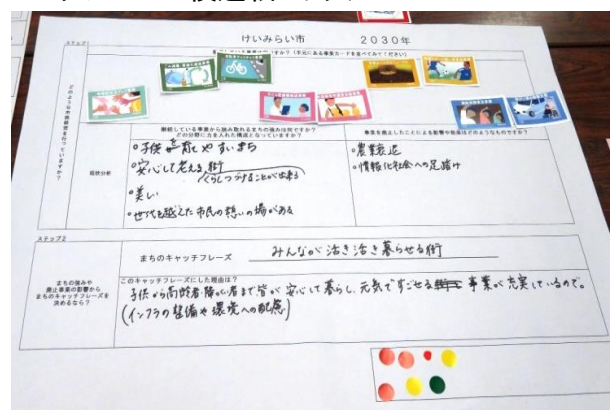
・緑が豊かで暮らしやすいまち！

Cグループ 模造紙・キャッチフレーズ



・子どもからお年寄りまでキラめく安心安全な街

Dグループ 模造紙・キャッチフレーズ

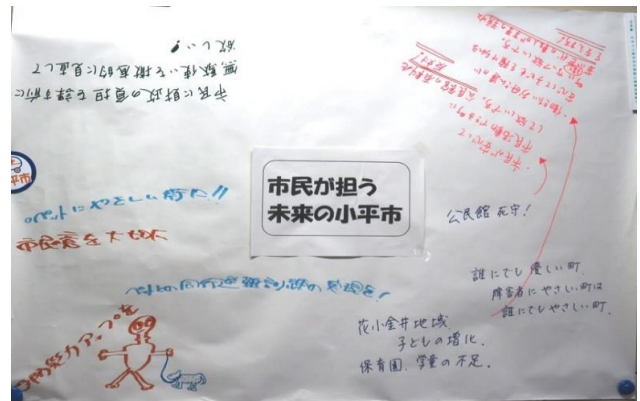


・みんなが活き活き暮らせる街

意見交換（テーマ「市民が担う未来の小平」）模造紙の内容

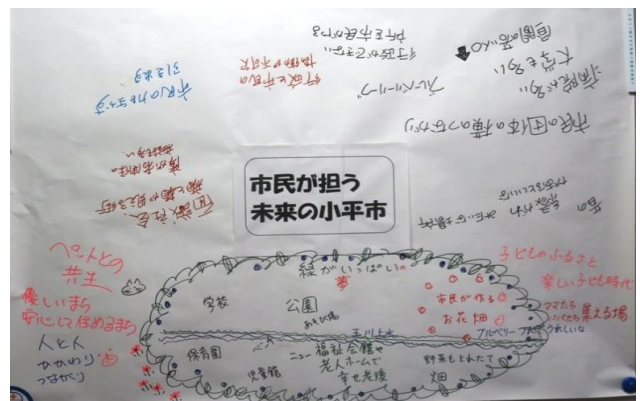
Aグループ

1	ペットにやさしい街に！！
2	ペットとの同行避難訓練の実現を！
3	防災力アップを
4	市民の意を大切に
5	公民館死守！
6	誰にでも優しい町 障がい者にやさしい町は誰にでもやさしい町
7	花小金井地域子どもの増加、保育園・学童の不足
8	市民が安心して市民活動できる町にして欲しいです 公民館の有料化反対！
9	働きたいお母さん達が安心して子どもを預けられる 町になって欲しいです 若い子育て世代の転入が未来の税収を支えます！
10	市民に財政の負担を課す前に無駄使いを徹底的に 見直して欲しい！



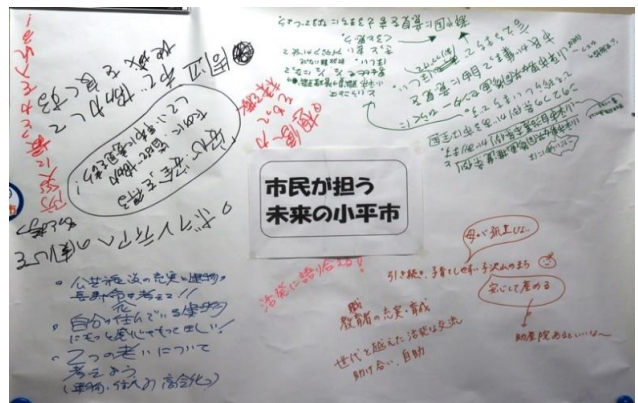
Bグループ

1	ペットとの共生
2	優しいまち
3	安心して住めるまち
4	子どものふるさと
5	楽しい子ども時代
6	昔の縁側みたいな場所があるといいな
7	市民の団体の横のつながり
8	病院が多い大学も多い
9	昼間の若い人口↑(UP)
10	ブルーベリーリーグ
11	行政ができないところを市民がやる
12	人と人 かかわり・つながり
13	行政と市民の協働が不可欠
14	市民の力を生かす・引き出す
15	面識社会 顔と顔が見える街
16	障がい者関係の施設も多い
17	玉川上水を中心にして 学校・公園・あそび場・緑がいつぱいの夢・保育園・ 児童館・ベンチ・ニュー福祉会館や老人ホームで幸 せ老後・野菜もとれたて畑・ブルーベリーつんでうれ しいな・市民が作るお花畑
18	ママたちパパたち集える場所



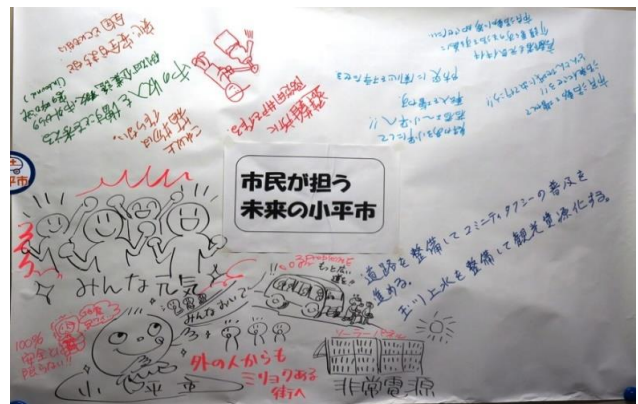
Cグループ

1	道路を整備してコミュニティタクシーの普及を進める
2	玉川上水を整備して観光資源化する
3	市民活動を増やして活発化させる！！ どんどん地域に出て行こう！！
4	高齢者も元気イキイキ 介護要らずの生活をする為に市民活動に参加させたい
5	魅力ある小平にして若者よ～小平へ！！ 転入を増やす
6	防災に関心を持たせる
7	避難所に防災用井戸を作る
8	これ以上箱物は作らない
9	市の収入を増やす事を考える 例えば、企業誘致・市外からの客の呼び込み (inbound)
10	安心・安全なまちなど全国どこにもない
11	みんな元気
12	100%安全とは限らない！！
13	みんなおいで～！！
14	外の人からもミリオクある街へ
15	もっと広い道を！！
16	↑ Problem
17	非常電源



Dグループ

1	公共施設の充実と建物の長寿命化を考えて！！
2	自分の住んでいる建物にもっと関心をもってほしい！！
3	2つの老いについて考えよう(建物・住人の高齢化)
4	活発に語り合える！
5	教育者、教職者の充実・育成
6	世代を超えた活発な交流
7	助け合い、自助
8	引き続き子育てしやすい子沢山のまち ↑母が孤立しない ↑安心して産める→助産院ある といいな～
9	こだいら市には小平市男女共同参画推進条例と小平市自治基本条例(男女共同参画のこともかいてある)があります この2つの条例がある市は全国でも珍しいまちです ということは、小平市職員の管理職の男女比も1/2・1/2になってほしい
10	公共施設のひとつ、例えば小平市男女共同参画センターひらくに市民が集まって自由に意見を言えるまちでありつづけてほしい
11	都や国に意見を言えるまちになるでしょう
12	財政難になってもきっと良いアイデアが出てくると 思う
13	想像力をもって未来を描く
14	ボランティアへの関心をもっと持つ
15	「安心・安全」を得るために、皆で協力して小平市に 意見を言う！
16	周辺市で協力して地域を良くする
17	防災にもっと力を入れる！



市民活動団体意見交換会

【市民活動団体意見交換会アンケートより】

- ・自分が部長になって考えるのは、想定外のことで面白かった
- ・目指しているものは同じ(安心してらせるまち)
- ・事業の選択(何を選び、何をやめるか)はとても疲れた。長期的な視点が必要だし、それをみんなで共有することが大切
- ・せっかく集まったので、もっと意見を言える時間が欲しかった
- ・今あるポテンシャルを活かしつつ、早めの手を打つ感度の良さを磨き続けることが大切
- ・市が力を入れていること等について、もっと広く市民に知らせてほしい。行政と市民が、一丸となってやりましょう！

【各グループ意見交換後の発表(インタビュー形式)より】

Aグループ

- ・公民館等の使用料を上げる(徴収?)するのでは無く、まずは無駄を無くす
- ・ペットにやさしいまち(ペット同伴避難訓練を！)
- ・特に花小金井地域の保育園の入りにくさに対して財政投入を！
- ・防災力をアップ！

Bグループ

- ・病院、大学、福祉施設が多くいろいろな人が集まるので、横のつながりが多くなったらいい
- ・緑が多い等、小平の資産を活かしたまちづくりを
- ・行政が出来ない事を市民が補ったりしていく
- ・ペットにも優しいまちに

Cグループ

- ・玉川上水を整備して観光資源に！
- ・新しいことを始めるのに、何かを諦めるのでは無く、税金アップを考える(企業誘致等インバウンド)
- ・災害は少ないが、地震は確実にやってくるので、公園や避難所に井戸を整備(他市はやっている)
- ・災害に対して危機感が少ない！
- ・小平の魅力をもっと考えて若者が来てくれるようにする
- ・道路、コミタクの整備
- ・市民が元気に

Dグループ

- ・公共施設を災害に対して強く！
- ・市長や部長の訓練をする(災害対策本部)
- ・若い世代(子育て)の住みやすいまちに
- ・世代を超えて市民との意見交換が出来たらいい
- ・自治基本条例と男女参画推進条例、両方があるのは珍しいので、市役所の男女の比率を同じに！